

島根県立大生との意見交換会

6月23日、島根県立大学で県立大学生との意見交換会を行いました。

学生さんからは、「三江線の「待ち」時間を「使える時間」として生かしていく」「三江線内でクイズをし、○の人はそのまま乗って、×の人は次の駅で降り、降りた乗客を地元の人が手厚く受け入れる」「三江線の現状や今後の展望をオープンにしていく」「その地域独自の魅力をPRする」「エコ電…車での移動ではなく、列車に乗ることを促すもの（CO₂削減になるなど環境にやさしい移動手段としてのPR）」など、たくさんのアイデアを提案していただきました。これらの意欲的な提案を実際に実施していくには、地元の方の継続的な取り組みが欠かせないように思います。

震災後の人と人とのつながりが見直されている昨今、温かなつながりがまだ残っているこの地域で、住民の方が地域の良さを見つめ、発信、行動していけるようになるためにはどうすればよいか、事務局でも日々模索しながら取り組んでいます。



意見交換会の様子

広島エージェント訪問 H. 23. 7. 28

7月28日、広島の旅社への訪問を行いました。4か所を回り、最近の団体旅行で求められているものや、どういう層へのPRが良いか、最近の旅行者の傾向など旅行会社の視点でお話しをしていただきました。旅行会社の中には、「今はいろいろな商品があり飽和状態。旅行会社の営業にすぐ持ち歩いてもらえるものをデータで作っておくとよい。」などのご意見もいただきました。

訪問後、日本旅行のジパング倶楽部では、2回にわたり三江線に乗ってきていただき、石見川本駅で降りて昼食をとられました。別の会社でも、今後も冬から春にかけて、旅行を数コース企画していただいています。



エージェント訪問の際、八丁堀シャンテにある大画面を見ました。三江線のプロモーションビデオを流す予定です。